

令和07年度 第4回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月24日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 協議会からの意見要望に対する取組結果について
- 1 電動キックボードは3種類に分類できるのではないか。
    - (1) 一般的な原動機付自転車 免許必要、ナンバー付き、ヘルメット着用義務、法定速度30km/h
    - (2) ・特定小型原動機付自転車 免許不要、最高速度20km/h以下、緑色ランプ点灯  
・特例特定小型原動機付自転車 免許不要、最高速度6km/h以下、緑色ランプ点滅
    - (3) 道路交通法法の適用を受けない閉鎖された私有地での使用 ナンバー、免許不要の3つに整理できる。
  - 2 モペットの取締りやマナー向上啓発活動をお願いしたい。
 

【取組】

2月9日に青梅街道上で中野署、交通部、公安部、総務部、関係機関（国土交通省、出入国在留管理局等）が協力し、モペットに対する合同取締りと、適正利用を訴えるキャンペーンを行った。無免許運転3件、公安委員会遵守事項違反（ナンバー不装着）1件計4件を検挙。被疑者はいずれも外国人であった。
  - 3 外国人が街中を自転車等で走行しているのを見かけるが、日本の道路交通法を分かっているのか心配である。
 

【取組】

1月31日に当署において中野区、ネパール大使館と協力して、外国人留学生や在日ネパール人を対象とした「中野トレーニングセッション2026」と題する在留外国人向けの研修会を実施し、その中で日本での交通ルールやマナーについて啓発した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 自転車の交通反則通告制度について  
4月1日から導入される交通反則通告制度（青切符）の説明
  - (2) 特殊詐欺事件発生状況（令和7年）
    - ア 認知件数  
46件（前年比+15件）
    - イ 被害総額  
約2億1,800万円（前年比+8500万円）
    - ウ 手口別  
32件中27件（84%）が警察官騙りのオレオレ詐欺
    - エ 管内で発生したSNS投資詐欺の受け子を逮捕したニュース映像紹介
    - オ 当署における特殊詐欺被害防止のための取組
      - （ア）高齢者宅への戸別訪問
      - （イ）固定電話の国際電話不取扱の申込み
      - （ウ）デジポリスの国際電話ブロックシステムのダウンロードのサポート
      - （エ）防犯協会や防犯ボランティアとの広報啓発活動
      - （オ）防犯講習会や防犯訓練での広報啓発活動
      - （カ）地域安全のつどい等でのふれあいポリスによる寸劇での広報啓発活動
      - （キ）デジタルサイネージやYouTubeでの広報啓発活動
  - (3) 交通情勢
    - ア 交通事故発生状況  
301件（前年比-4件）
    - イ 死傷者数

- 死者1名、重傷者15名（前年比 - 1名）軽傷者301名（前年比 - 6名）
- ウ 事故の特徴  
出会い頭の事故や車両単独事故が全体の半分以上を占めている。
- エ 自転車事故  
189件（前年比 + 13件）関与率62.8%（+5.1%）
- オ 死亡事故の概要説明
- (4) 当署の取組
  - ア 野方トレーニングセッション2026  
在留外国人等に対して、官民（中野区・町会・大使館・警察）一体となり研修会を開催し、生活マナーの向上・闇バイト・薬物対策・自転車乗車ルール・道路における禁止行為・軽犯罪法・災害対策等を指導することで、外国人との共生社会の実現を目指す。
  - イ バス利用持凶器事案対処合同訓練の実施（委員3名視察）  
事件発生から概要の的確な把握、関係部署への報告、迅速な部隊要請、被害者の迅速避難誘導措置をとる等、関係機関との連携強化を図り、事案対応能力の向上を図った。
  - ウ 中野区ランニングフェスタ  
ランニングポリスチームと幹部チームの2チームが出場し、犯罪被害防止広報啓発活動を行った。
- (5) 採用説明会（委員1名参加）  
保護者参加型の採用説明会を開催。13名が参加してくれ、各課それぞれ工夫を凝らしたプログラムを体験してもらい警察業務への理解を深めてもらった。
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 新入生向け（保護者も含め）の自転車のマナー等の教養をお願いしたい。
  - (2) ドローンを使って建物の現況確認をしている業者がいるが、許可をとっているのか確認できるか。（関係のない隣家の様子も上空から見られているため）
  - (3) モペットの売り手側が違法な物を売っている業者もあるそうなので、売り手側の摘発も視野に入れてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月18日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 協議会からの意見要望の取組結果について
- 1 電動モビリティ等の利用者のマナーが悪く危ないので指導取締りをしてほしい。  
【取組】
    - (1) 電動モビリティの概況
      - ア 電動モビリティ取締り状況(11月現在)  
746件(前年比+408件)
      - イ 電動キックボード事故状況(11月現在)  
10件(前年比+2件)主に単独転倒、出会い頭、すれ違いなど。
      - ウ 交通事故発生状況(11月現在)  
279件(前年比+1件)
      - エ 自転車事故・関与率(11月現在)  
180件(前年比+20件)64.5%(前年比+6.9%)
    - (2) 自転車に関する交通安全教育
      - ア 小学生、高校生、大学生を対象に各年代に合わせた自転車教室を実施。
      - イ 高齢者に対し反射材を装着するとともに、事故防止アドバイスを実施。
      - ウ 企業に対する自転車事故防止安全講話の実施。
  - 2 街中に設置されているレンタル自転車等はヘルメットを配備していないが、区役所等と協議して配備するよう対策を講じた方が良いのではないか。  
【取組】  
区役所とも協議したが、衛生面と管理面で現実的でないと結論に至った。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 生活安全課「中野区・野方地域安全のつどい」(全国地域安全運動10月7日、中野区野方区民ホール)
    - ア 特殊詐欺被害防止のふれあいポリスによる寸劇での啓発。
    - イ 壁画制作に協力してくれた中学生らに対する感謝状贈呈。
  - (2) 特殊詐欺事件発生状況(11月現在)
    - ア 被害届受理件数  
40件
    - イ 被害額  
約2億400万円
    - ウ 手口別  
40件中29件がオレオレ詐欺(内24件が警察官かたり)前年の2倍
    - エ アポ電入電状況  
管内すべての地区で入電している。
  - (3) 特殊詐欺広報啓発活動
    - ア 街頭キャンペーン  
11月14日沼袋駅において、防犯協会、防犯ボランティア、民生委員等と一緒にキャンペーンを実施。12月6日交通課の行事で合同キャンペーンを実施。
    - イ 防犯講話等での啓発  
管内企業に対して防犯講話を通じた被害防止啓発活動の実施。
    - ウ 高齢者宅への訪問活動  
「国際電話不取扱」申込手続や自動通話録音機の設置サポート。
  - (4) 警備課「NBCテロ事案対処合同訓練」の実施  
東京2025デフリンピック大会テコンドー競技会場である中野区立総合体育館にて体育館職員、デフリンピック運営委員会委員も参加してもらい、本部員を招致したNBCテロ事案対処合同訓練を実施。
  - (5) 当署独自の採用説明会の開催の告知

- 令和8年1月24日(土)野方庁舎にて実施。
- 2 協議会からの意見要望等
- (1)引き続き自転車の取締りやマナー向上啓発活動をお願いしたい。
  - (2)外国人が街中を自転車等で走行しているのを見かけるが、日本の道路交通法をわかっているのか心配である。

[その他の意見要望等]

自転車で飲酒運転の取締りを受けた際、どのような措置になるか知りたい。

その他

令和07年度 第2回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月26日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 協議会からの意見要望の取組結果について  
1 自転車の歩道走行、ながら運転、自転車の走行マナーについての注意喚起をしてほしい。中野駅前通りの自転車の信号無視が多いので取締りを強化してほしい。

【取組】

- (1) 中野通りの自転車の信号無視を重点的に取締りを行っている。  
(2) 協議会発案のプロジェクトで、ながら運転禁止の広報啓発動画とポスターを制作し、YouTubeで動画、ポスターを公開し、注意喚起に努めている。

- 2 電動キックボードが関わる事故の発生状況や取締り状況について教えてほしい。

【取組】

- (1) 電動モビリティが関係する事故(8月末現在)  
8件(前年比+4件) 出会い頭の衝突や単独転倒など。  
(2) 電動モビリティが関係する取締り(8月末現在)  
609件(前年比+405件) 主に信号無視、一時不停止など。

- 3 子どもが巻き込まれるおそれのある犯罪について教えてほしい。

【回答】

- (1) SNSに起因する犯罪  
ア SNSに起因する重要犯罪等の被害児童数は、令和元年から令和5年にかけて4倍になり、令和5年から令和6年にかけては2倍になっている。  
イ 学職別被害児童数で中高生に大幅な変化はないが、ここ10年で小学生の被害件数が3倍以上になっている。  
ウ ボイスチャット機能付きのオンラインゲーム等がきっかけで犯罪被害に遭うおそれがある。  
(2) 子供達を取り巻く薬物事犯の現状  
大麻事犯検挙125人(前年比-22人)  
覚醒剤事犯検挙34人(前年比+11人)  
(3) 野方署における薬物事犯の事例紹介  
(4) 薬物乱用まとめ

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
(1) 特殊詐欺事件発生状況  
ア 被害届受理件数  
33件  
イ 被害者  
20代～60代の現役世代が90%  
ウ 被害額  
約2億3,000万円  
エ 犯行手口  
オレオレ詐欺(警察官かたり、息子かたり)27件、還付金詐欺3件、架空請求詐欺2件、預貯金詐欺1件  
オ YouTubeプロジェクトで作成した動画視聴  
(2) 野方駅高架橋下環境浄化活動報告  
(3) 管内交通情勢  
ア 管内発生死亡事故の概要  
イ 交通安全のつどい状況報告  
(4) 視察紹介(空港視察)  
(5) 行政オンライン手続QR紹介  
(6) 今後の採用情勢

ア 令和8年度第1回目の試験から大学3年生も前倒し一次試験が受験できるようになった。

イ 申込期間 11月17日(月)～28日(金)

2 協議会からの意見要望等

- (1) モペットの利用者のマナーが悪く、危ないので指導取締りをしてほしい。
- (2) レンタル自転車や電動キックボードのポートが町中に設置されているが、ヘルメットを着用していない利用者を見掛ける。区役所等と協議して対策を講じたほうがよいのではないか。

[その他の意見要望等]

中野区立第七中学校の校舎改修により、来春から4年間通学路が大幅に変更される関係で、危険箇所の見守りをお願いしたいとPTAからの要望があったので検討していただきたい。

その他

令和07年度 第1回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月11日 午後02時00分～午後04時45分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 協議会からの意見要望の取組結果について
- 1 中野通りの自転車専用通行帯の新設について地域住民と警察でタッグを組んで是非実現させたい。  
【取組】自転車専用通行帯の設置に向けて道路管理者に説明を行っている。
  - 2 特殊詐欺未然防止の啓発動画を作成するにあたり、あらゆる世代の方に視聴してもらうため、堅苦しくなく、作り込み過ぎていないショートムービーにした方がいいのではないか。  
【取組】特殊詐欺の未然防止に限らず、YouTubeを活用した広報啓発活動プロジェクトの準備をしている。
  - 3 駐車取締りについて、松が丘2丁目34付近の道路は迷惑性も少ないため重点路線の指定地域の見直しをお願いしたい。  
【取組】道路状況や駐車苦情の有無等を考慮して検討したが、変更はない。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 特殊詐欺事件発生状況(5月末時点)
    - ア 認知件数  
43件(前年比+13件)・・・過去最悪のペース
    - イ 被害額  
約2億3,000万円(前年比+1億6,000万円)
    - ウ 犯行手口  
警察官かたりが約7割で被害者の年齢層は若年層から高齢層まで幅広い年齢層が被害に遭っている。
  - (2) 管内交通事故発生状況(5月末時点)
    - ア 人身事故発生件数  
122件(前年比+5件)
    - イ 死亡事故  
「死亡事故なし1年間」を達成
    - ウ 自転車に関与する事故件数  
83件(昨年比+12件)
  - (3) 管内で増える外国人トラブルの防止対策
    - ア たばこの不始末からボヤ騒ぎとなり臨場したところ、一軒家に24名ものネパール人が居住していることが判明した。
    - イ 管内に居住する外国人40名を招致し、日本で生活する上で必要なマナーやルールの指導、交通ルールの教養、防犯指導、防災意識の醸成に努めている。
  - (4) 管内特異事件検挙報告
    - ア バイク利用連続器物損壊事件
    - イ TOEIC試験会場での組織的なカンニング事件
    - ウ マッチングアプリで知り合った相手から現金をだまし取る詐欺事件
  - (5) 今後の活動予定  
野方駅ガード下環境美化活動  
近隣小中学校、町会等と連携し、野方駅ガード下の落書き消しと壁画作成
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 自転車の歩道走行、ながら運転、歩きスマホ等を注意してもらいたい。
  - (2) 中野駅前の道路での信号無視が多いので取締りを強化してほしい。
  - (3) 電動キックボードが関わる事故の発生状況や取締り状況について教えてほしい。

[その他の意見要望等]

子供が巻き込まれるおそれのある犯罪について教えてほしい。

その他

令和06年度 第4回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月28日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所	野方警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 1名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

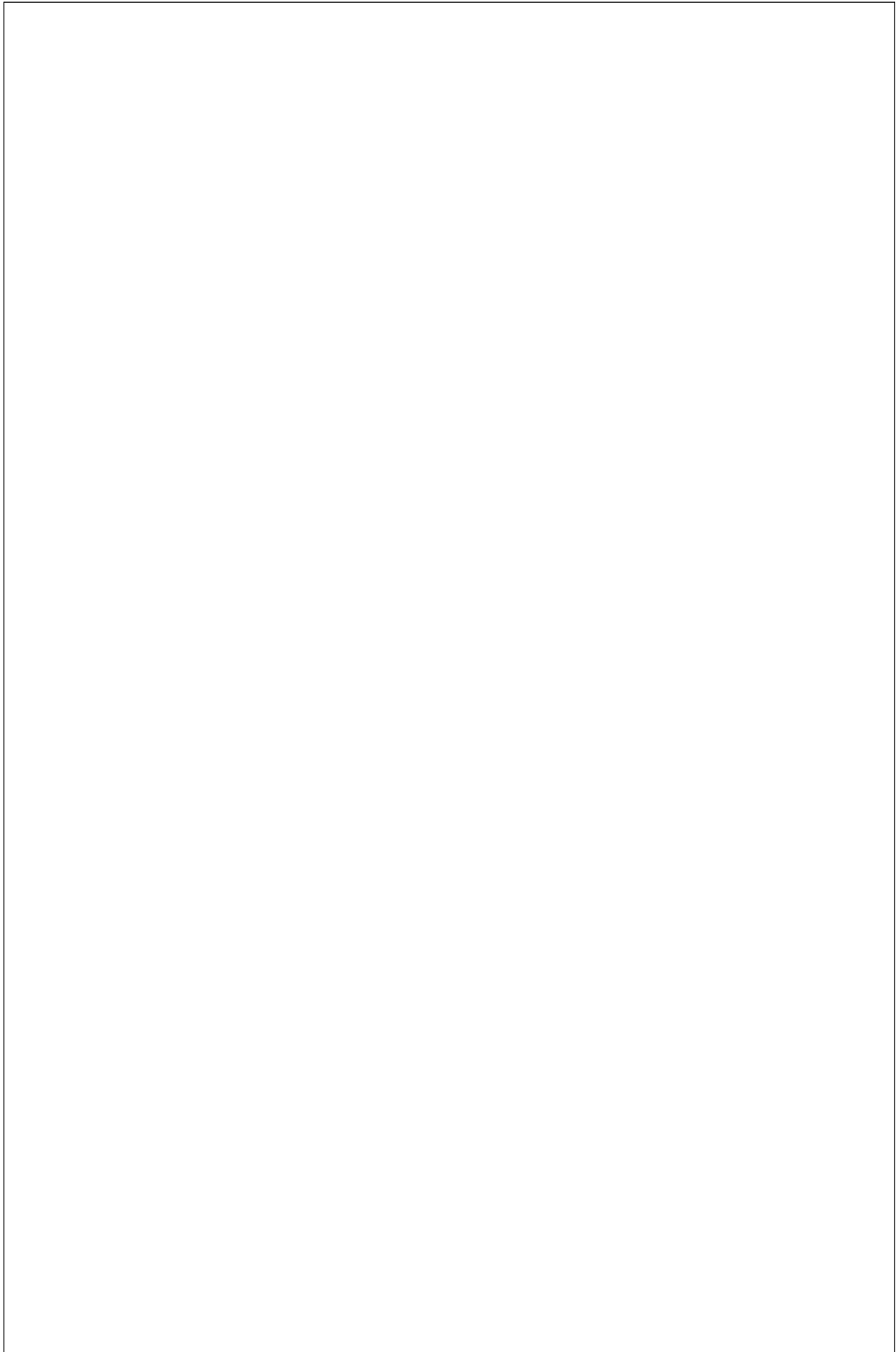
- 1 管内の治安情勢について  
外国人の複数の家族が一軒家をシェアして居住するケースが増えており、ゴミ出しのマナー違反等で近隣住民とトラブルに発展している。
- 2 特殊詐欺発生状況  
(1) 発生件数(前年比+16件)  
(2) 被害総額(前年比+1億3,000万円)  
(3) 特殊詐欺の手口概要  
(4) 管内特殊詐欺犯人の検挙について
- 3 インターネット詐欺の概要  
(1) 外国人らによる不正入手品転売事業  
(2) 身近に潜むフィッシング詐欺の手口紹介
- 4 当署のふれあいポリスの活動紹介(ニュースに取り上げられた映像)
- 5 管内交通事故発生状況  
(1) 令和6年中の事故発生状況(前年比-42件)  
(2) 自転車に関与する事故件数(前年比-45件)  
(3) 交通事故の問題点  
ア 出会い頭の自転車の衝突事故  
イ 自転車の単独転倒事故  
ウ 歩行者飛び出し事故(事件事例紹介)
- 6 駐車取締り重点路線の見直し

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
(1) 自転車通行帯の新設に向けた業務推進  
(2) 特殊詐欺未然防止啓発動画の制作、配信に向けた業務推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
(1) 松が丘2丁目34付近の道路は迷惑性も少ないため、駐車取締り重点路線の指定地域の見直しをお願いしたい。  
(2) 中野通りに自転車通行帯を新設するにあたり、現在あるパーキングメーター設置路線をどうするかなど乗り越えるべきハードルはいくつもあると思うが、協議会と地域住民と警察でタッグを組んで是非実現させたい。  
(3) 特殊詐欺未然防止啓発動画作成プロジェクトをやるにあたり、作成した動画をあらゆる年代の方々に視聴してもらいたいので、堅苦しくなく、作り込み過ぎていないショートムービーにした方がいいのではないかと。  
(4) ふれあいポリスの活動で行っている各種犯罪被害未然防止の寸劇等を動画にしてシリーズ化できたらいいのではないかと。

[その他の意見要望等]

- 1 協議会委員にならなければ体験できなかった警察業務の視察等に参加することで、警察業務に対する理解を深めることができた。
- 2 協議会において地域住民の声を直接署長に伝えることができたり、すぐにレスポンスをもらうことができてよかった。



その他	
-----	--

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月19日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所	野方警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議以降の取組み紹介
  - (1) 衆議院選挙石破総理大臣応援演説警備
  - (2) 管内調理師専門学校と連携した大規模災害に備えての炊き出し訓練
  - (3) コンビニ3社と連携した合同防犯訓練
  - (4) 交通安全キャンペーン
- 2 特殊詐欺の現況
  - (1) 管内特殊詐欺認知状況
    - ア 検挙事例紹介
    - イ 特殊詐欺手口概況
    - ウ 管内で発生したオレオレ詐欺の概況
  - (2) 都内特殊詐欺手口、被害者年齢層
  - (3) 悪質リフォーム業者対策(事例紹介)
- 3 自転車総合対策の継続推進結果
  - (1) 管内交通事故発生状況(11月末現在)
  - (2) 自転車の関与する事故件数と推移
  - (3) 自転車関連の道路交通法の改正
    - ア 酒気帯び運転および幫助
    - イ スマホのながら運転
  - (4) 管内の自転車事故事例(ドラレコ映像紹介)
  - (5) 自転車事故多発地点対策紹介

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 他署協議会の活動内容紹介
  - (2) 今後の展望
  - (3) 協議会とタイアップした管内自転車通行帯の新規設置構想
  - (4) 管内大学と協定を結び大学生の協力を得てのSNS等による情報発信体制の構築
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 

先日、子どもに対する事案があった際の情報伝達が遅かった事があったので、地域で見守る為にも速やかな情報発信をお願いしたい。(デジポリス等の配信)

[その他の意見要望等]

最近、他府県警察の方が防犯カメラの映像提供をお願いに来ることが多いが、昨今の情勢から本物の警察官かどうか見分けがつかないので、野方署に電話するので本物かどうか確認してもらいたい。

警察は広報下手な部分があったので、今後の取組みを楽しみにしている。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月27日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所	野方警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 1名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 特殊詐欺対策の強化推進（前回の諮問事項）
  - (1) 「コンビで守り隊」の結成
    - ア 私服勤務員1人につき管内のコンビニ1店舗を指定して警戒を実施
    - イ サポート詐欺防止対策
      - (ア) 署外活動を通じて指定されたコンビニに立寄り警戒
      - (イ) 店長等との人間関係を構築して通報体制を確立
  - (2) 広報啓発の強化
    - 主要駅での防犯キャンペーン
  - (3) 管内の特殊詐欺発生状況
    - ア 認知件数の推移
    - イ 発生傾向
    - ウ 特殊詐欺の手口と対策
- 2 前回会議での意見要望等に対する取組・回答
  - (1) 自転車事故防止総合対策の推進結果
    - ア 自転車が関与する事故件数（8月末現在）
    - イ 交通事故防止キャンペーン
    - ウ 重点取締り
      - 違反種別、取締り件数
    - エ 住民の要望に応える取組
    - 見通しの悪い交差点にポールを設置
  - (2) 犯罪被害者支援制度について
    - ア 目的の三本柱
      - (ア) 被害者人権の尊重
      - (イ) 捜査過程での二次被害の防止
      - (ウ) 捜査活動への理解と協力
    - イ 当署における被害者支援状況（令和6年度）
    - ウ 犯罪被害者手記の紹介

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 110番通報状況（8月末現在）
    - ア 全庁の入電件数
    - イ 当署の入電件数
    - ウ 入電内容の内訳
  - (2) 管内の交通事故発生状況
    - ア 交通人身事故の発生傾向
      - 交差点での出会い頭の事故が多数
    - イ 自転車事故防止総合対策の継続
      - (ア) 自転車絡みの多い路線の重点的な取締り
      - (イ) 自転車走行マナー向上のための啓発活動
  - (3) 当署の特異な検挙事例
    - ア 自転車使用によるあおり運転犯人の検挙
    - イ カフェ店内トイレにおける盗撮犯人の検挙
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 

中野区はマイクロモビリティを推奨して自転車等のシェアリング事業を拡大する方針だが、自転車の走行マナーは非常に悪く、事故の増加も懸念される。  
区と連携して、交通ルール遵守、マナー向上の対策を推進してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 年末に向けた治安維持活動をお願いしたい。
- 2 被害者の手記をもっと多くの人に届けてほしい。
- 3 ふれあいポリスも人事異動があるようだが、野方署のふれあいポリスは地域安全に不可欠な存在なので、更なる充実を図ってほしい。
- 4 他署協議会の活動や成果について知りたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月24日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	野方警察署 署長室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 1名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議における意見要望等に対する取組結果
  - (1) 特殊詐欺防止対策の推進
    - ア 特殊詐欺の手口を周知  
キャンペーン、チラシ配布による広報啓発
    - イ 関係機関との連携
      - (ア) 町会イベントでの周知
      - (イ) コンビニ等への未然防止協力要請
  - (2) 自転車総合対策の推進
    - ア 交通安全マナー教養  
小学校、保護者、大学生、企業等の対象に応じて実施
    - イ 指導取締りの強化
      - (ア) 自転車、電動キックボード、モペットの違反取締りを推進
      - (イ) 交差点違反（信号無視、一時不停止）を主として取締り
- 2 協議会委員による視察活動
  - (1) 警視庁創立150年記念第46回逮捕術大会（4月23日・4名参加）
  - (2) 6署合同救出救助訓練（5月30日・3名参加）
  - (3) NBCテロ容疑事案対応合同訓練（6月10日・5名参加）

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 特殊詐欺被害の防止
    - ア 被害防止月間（4月）の取組結果
    - イ 各種対策の継続強化
      - (ア) 高齢者に向けた被害防止対策の継続
      - (イ) 広報啓発活動の強化  
サポート詐欺、リフォーム詐欺等手口の周知
      - (ウ) 管内コンビニ等への協力要請
        - ・ サポート詐欺対策グッズの配布依頼
        - ・ 未然防止店舗への表彰
  - (2) 自転車総合対策の継続
    - ア 春の交通安全運動（4月）の取組結果
      - (ア) 騎馬隊を招いた「野方交通安全フェスタ」実施
      - (イ) 自転車マナーの広報啓発活動
    - イ 管内の交通事故の傾向  
自転車関与率が全体の6割を占める。
    - ウ 中野駅周辺の自転車取締り強化  
交通量の多い時間帯に重点を置いた指導・警告・取締り
  - (3) 警察活動の紹介
    - ア 被害者支援都民センターについて
      - (ア) 「ホンデリング」プロジェクト  
本の寄贈を受け、その売却代金を犯罪被害者の支援に役立てるもの
      - (イ) プロジェクト参加の呼び掛け
    - イ 警視庁職員採用情勢について  
受験勧奨（警察官・警察行政職員）
  - (4) 野方署の今後の取組み
    - 夏季における街頭防犯活動の強化推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 自転車総合対策の継続について
    - ア 小学生の事故が増えているとのことなので、安全教育を充実させてほしい。
    - イ 引き続き、自転車・電動キックボード・モペット等の走行マナーの向上と取締

りの強化をお願いしたい。  
(2) 警察による犯罪被害者支援について、もっと詳しく知りたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。